



立春を迎えたとはいえまだまだ寒い日が続きます。

私の地元では（愛知県一宮市）、稲沢の国府宮はだか祭が終わった頃から暖かくなるとよく言われます。しかし、実際はまだまだ寒いですよ・・・

さて、みなさん先日（1/15・16）の大雪は大丈夫でしたか？

悪いことにその日は大学入試センター試験の日で、受験生やそのご家族の方は大変だったでしょうね。事故や公共交通機関のトラブルで今までのがんばりが発揮できないのは悲しいことですよね。

2月、3月これからもまだ大学・高校の入試がひかえています。

ここまでがんばったらもうあとは“神頼み”！！ 合格祈願に向いてお守りをいただいてたくさんの神様の力をかりましょう (^o^)/ 「信じる者は救われる」



全国有名学問の神様マップ！！

京都

北野天満宮

太宰府天満宮とともに
天神信仰の中心。

福岡

太宰府天満宮

全国の天満宮の
総本山。



東京

湯島天満宮

愛知

岩津天満宮

学問の神様以外にも
夢を叶える神様としても有名。

太宰府天満宮

菅原道真公を祭神としている。
道真が生前優れた学者で
あったことにより学問の神として
信仰されるようになった。
太宰府・北野・防府を
合わせて「三天神」と呼ぶ。



女性の歯の健康



妊娠・出産期や更年期など、体調の変化とともに歯を悪くする女性は多いそうです。そんな女性は歯に対する意識を高め、お口の健康を守ることが大切です。

女性は男性よりも歯で悩んでいる人が多い

ある企業の調査によると、歯の健康に自信がある人は6人に1人。

歯の健康状態が最も良かったのは思春期で、次いで独身時代、新婚期、妊娠・出産期、子育て期と年齢を重ねるごとに歯が悪くなっていくと感じている人が多いようです。

女性は妊娠や子育てを通して、男性よりも歯が悪くなる機会が多いという意識があります。また、多くの人々が最も歯の健康状態が悪くなると感じている更年期もホルモンのバランスが崩れることで心身の健康に大きな影響がある時期です。

こうしたことの裏には、妊娠や子育てで自分の生活習慣が守れなくなり、歯みがきや歯のケアがおろそかになるという事実もありますが、もうひとつには全身の女性ホルモンの変化による影響も指摘されています。

女性の歯の要注意時期

思春期



女性ホルモンの分泌が盛んになり、歯肉炎になりやすく、生活のリズムも変化し虫歯にもなりやすい時期です。

妊娠中



食事の回数が増える、歯みがきが億劫になる、つわりなどで虫歯や歯周病になる人が多くなります。

子育て期間



子供の世事に忙しく、自分自身に症状があっても歯科に行く時間がないなどで症状を悪化させがちです。

更年期



閉経後は女性ホルモンの分泌が衰え、心身共にトラブルの起きやすい時期。



はま歯科医院

〒501-6224 羽島市正木町大浦 79-2

TEL 058-394-4662

E-mail info@ham-dent.com

ホームページ <http://www.ham-dent.com>

診療時間 平日 9:30~13:00 15:00~18:30

土曜日 9:30~13:00 14:30~17:30

休診日 日曜日・祝祭日・木曜日